

料金後納

ゆうメール

東奥義塾

創立150周年  
記念事業



TOO GIJUKU

150th anniversary commemoration project

差出人(差出代行) **FPC** FUKUSHIMA PRINTING CO.,LTD.

返還先: 920-0357 金沢市佐奇森町ル6

このお荷物はご依頼人様からお預かりした荷物を当社が差出人となって発送代行しています。

DEN

## 東奥義塾創立150周年記念事業募金趣意書

東奥義塾は2022年6月28日をもって創立150周年を迎えることになりました。創立は1796年6月28日、津軽9代藩主寧親公が藩校として創設した稽古館に由来しますが、明治政府が1872年5月2日に発布した学制の下、全国の藩校はわずか一校の例外を除いて、すべて廃校に追い込まれました。例外となったその一校は、同じ1872年の11月に旧12代藩主、承昭公の賛同と支援のもとで私立学校として存続を許可された東奥義塾でした。しかし、藩校の伝統を受けた東奥義塾は決して近代化を拒む反動的な存在ではなく、創設資金の半分以上を外国人教師の招聘に費やすなど、中央政府に劣らない勢いでグローバル化の道を進む新しい時代の先駆者となりました。

その後、廃校と再興を含む存続の危機を乗り越えた東奥義塾は、キリスト教と国際主義の土台の上に文武両道の教育を進め、時代の波に耐え得る明確な存在意義を持つ学校として現在に至りました。近年は少子化による生徒数の減少という、新たな試練に立ち向かってきましたが、確かな進学実績と課外活動の成果が高い評価を受け、21世紀に通用する教育の提供者として堅固な立場を確立しました。

現在、世界に通用する人材の育成が国家的急務となり、これまでになかった激しい速度で教育改革が進められています。この局面において、そもそも東奥義塾のDNAとも言える、創設当初から貫いてきた教育手法に新たな出番が回ってきました。

教科の一つとして英語を学ぶことに留まることなく、ICTを活用して教科横断的に英語で学び、外国語を強力な武器として手に持ち、国際舞台に立って効果的に戦える生徒の育成が求められる時代になりました。そのような教育の充実に向けて東奥義塾は大胆に舵を切り、2018年の初めに全館Wi-Fiの完備に踏み切り、周囲の期待に応える行動をとりました。

時代が求める方向に力強く、更なる前進ができるよう、150周年記念事業として1974年に閉校した中等部を再興させ、温暖化が進む中で厳しさを増す夏の暑さに対応できる教育環境を整えて全教室に空調を設置し、それに伴う地球環境への配慮として照明器具の全館LED化を実行する決意を固めました。とは言うものの、生徒数の減少が続いた影響で授業料収入が少なくなり、日常的な経費を賄うのが精いっぱい状況が続いております。新たな進展を可能にする設備を整えるため、東奥義塾を愛し、私どもの教育に理解を示す方々の助けを求めざるを得ません。

これらの計画を実現させ、東奥義塾の栄えある姿が21世紀の歴史に刻まれ、しっかりとした足取りで新たな時代に向かって進めるように、この150周年を機会に9,300万円を募金目標とし、決意と希望をもってこの度、事業計画を作成いたしました。何卒、東奥義塾の今後の発展のため、150周年記念事業の募金の趣旨にご賛同いただき、応分の寄付を賜りたく、お願い申し上げます。

東奥義塾創立150周年記念事業募金委員長  
楡引 利貞



東奥義塾創立150周年記念事業募金のお願い

恩寵のもと東奥義塾は150周年を向かえようとしています。この記念事業を体現出来る事に感動と喜びを覚えます。

少子化と教育格差・環境の諸問題を抱えながらも東奥義塾の歩みを絶えず導き頂く卒業生の皆様のお働きに感謝申し上げる次第です。

古を稽(か)むることを原点とした「藩校稽古館」を淵源とし「東山道陸奥国の慶應義塾」に由来する慶應義塾直系の啓蒙思想を育みキリスト教主義教育を中心とした「全人教育」をこの地で実現した150年。今私たちはこの栄光を後世に遺す証しの人であります。

東奥義塾創立者本多庸一先生は「希くは神の恵により我輩の学校よりManを出さしめよ」と願いました。一粒の麦は…死ねば多くの実を結ぶ(ヨハネ12:24)

東奥義塾150年の新しい歴史の歩みの為に。

この記念事業募金活動に多くの卒業生が一粒の麦として参加され、ご支援とご協力下さる事を節にお願い申し上げます。

東奥義塾150周年記念事業推進委員会総括 森内 美夫  
学校法人東奥義塾 理事長  
東奥義塾高等学校 塾長 コルドウェル ジョン



森内 美夫



コルドウェル ジョン

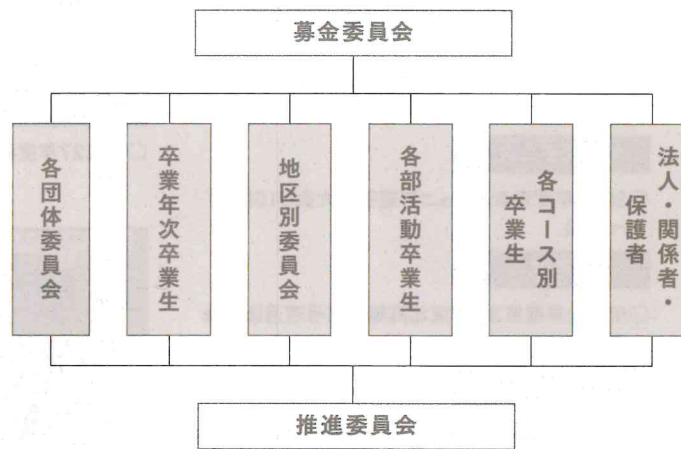


150周年記念事業

事業

① 中高一貫推進事業	500万円
② 環境整備事業	
① 空調設備	6,300万円
内訳	
普通教室 32教室	4,000万円
特別教室 26教室	2,300万円
② 照明LED化整備	2,000万円
③ 記念式典・広告等事業	500万円

事業組織図



東奥義塾創立150周年記念募金要項

- 募金名称 東奥義塾創立150周年記念事業募金
- 募金目的 150周年記念事業実施のため
- 募金目標額 9,300万円
- 寄付金額
  - ① 個人：一口 5千円から (可能な限り2口以上)
  - ② 法人：一口 3万円以上 (金額の定めはありません。)
 ※口数に拘らず任意の金額でもありたくお受けいたします。
- 募集期間 2020年3月1日～2022年12月31日
- 振込(払込)方法 (1) 金融機関からの振込
  - 所定の事項を同封の振込用紙にご記入の上、下記指定金融機関口座へお振込みください。なお、領収書は原則として振込用紙の控えをもって代えさせていただきます。
  - ※同封の振込用紙をご使用の場合は、記載4金融機関及び郵便局振込の手数料は当校が負担いたします。
- (2) 指定金融機関
  - ・青森銀行 弘前支店 (普通)3111399
  - ・みちのく銀行 下土手町支店 (普通)2657544
  - ・東奥信用金庫 石川支店 (普通)1016279
  - ・青い森信用金庫 弘前支店 (普通)1145204
  - ・ゆうちょ銀行 二二九店 (当座)0143556

払込取扱票(振込通知書)

02	仙台	通常払込料金加入者負担
口座記号番号		金額
022601	143556	千 百 十 万 千 百 十 円
東奥義塾創立150周年記念事業推進委員会		備考
振込先 青森銀行 弘前支店 普通No.3111399 東奥信用金庫 石川支店 普通No.1016279		
みちのく銀行 下土手町支店 普通No.2657544 青い森信用金庫 弘前支店 普通No.1145204		
おとこ・おなまえ		
依頼人		

払込票

口座記号番号	022601	通常払込料金加入者負担
東奥義塾創立150周年記念事業推進委員会		
金額		千 百 十 万 千 百 十 円
143556		
振込先 青森銀行 弘前支店 普通No.3111399		
みちのく銀行 下土手町支店 普通No.2657544		
東奥信用金庫 石川支店 普通No.1016279		
青い森信用金庫 弘前支店 普通No.1145204		
おなまえ		

払込金受入票(振込依頼書)

口座記号番号	022601	通常払込料金加入者負担
東奥義塾創立150周年記念事業推進委員会		
金額		千 百 十 万 千 百 十 円
143556		
振込先 青森銀行 弘前支店 普通No.3111399		
みちのく銀行 下土手町支店 普通No.2657544		
東奥信用金庫 石川支店 普通No.1016279		
青い森信用金庫 弘前支店 普通No.1145204		
おとこ・おなまえ		

振替払込請求書兼受領証(振込金(兼手数料)受領書)

[郵便局へ] 日附印を押して依頼人に交付

口座記号番号	022601	通常払込料金加入者負担
東奥義塾創立150周年記念事業推進委員会		
金額		千 百 十 万 千 百 十 円
143556		
振込先 青森銀行 弘前支店 普通No.3111399		
みちのく銀行 下土手町支店 普通No.2657544		
東奥信用金庫 石川支店 普通No.1016279		
青い森信用金庫 弘前支店 普通No.1145204		
おなまえ		

2008～2018年度大学等合格状況

国公立大学

北海道大学	東北大学	千葉大学	富山大学
帯広畜産大学	宮城教育大学	お茶の水女子大学	岐阜大学
北海道教育大学	宮城大学	電気通信大学	高知大学
北見工業大学	秋田大学	東京海洋大学	山口大学
室蘭工業大学	秋田県立大学	東京大学	長崎大学
釧路公立大学	国際教養大学	東京学芸大学	熊本県立大学
公立ほこだて未来大学	山形大学	東京農工大学	琉球大学
名寄市立大学	茨城大学	首都大学東京	他
弘前大学	高崎経済大学	静岡県立大学	
青森県立保健大学	筑波大学	新潟大学	
青森公立大学	宇都宮大学	金沢大学	
岩手大学	埼玉大学	名古屋大学	

私立大学

北海道医療大学	桜美林大学	東京歯科大学	芝浦工業大学
青森大学	学習院大学	東京農業大学	金沢工業大学
青森中央学院大学	学習院女子大学	東京薬科大学	北陸大学
八戸学院大学	慶應義塾大学	東京理科大学	日本福祉大学
八戸工業大学	国学院大学	東洋大学	静岡産業大学
弘前医療福祉大学	国際基督教大学	東洋学園大学	愛知医科大学
弘前学院大学	国士館大学	日本大学	星城大学
岩手医科大学	駒澤大学	日本体育大学	名古屋学院大学
東北医科薬科大学	上智大学	法政大学	京都外国大学
東北学院大学	清泉女子大学	武蔵野音楽大学	同志社大学
東北福祉大学	成蹊大学	明治大学	花園大学
流通経済大学	専修大学	明治学院大学	立命館大学
尚美学園大学	創価大学	立教大学	大阪体育大学
城西大学	大東文化大学	早稲田大学	関西外国語大学
東京国際大学	拓殖大学	関東学院大学	近畿大学
文教大学	多摩大学	松蔭大学	松山大学
城西国際大学	玉川大学	洗足学園音楽大学	日本文理大学
中央学院大学	中央大学	フェリス学院大学	白鷗大学
青山学院大学	帝京大学	千葉工業大学	他
亜細亜大学	東海大学	千葉商科大学	

女子剣道

- 平成30年度東北高校選手権大会  
女子団体 1位  
女子個人 1位、2位、3位
- 平成30年度青森県高等学校総合体育大会  
女子団体 1位
- 平成28年度全国高等学校総合体育大会  
女子個人 1位 小松加奈、2位 浅野茉莉亜
- 平成27年度東北高校選手権大会  
女子団体 1位  
女子個人 1位、5位
- 平成25年度全国高等学校総合体育大会  
女子個人 2位

男子剣道

- 平成30年度青森県高等学校総合体育大会  
男子団体 2位
- 平成29年度青森県高等学校総合体育大会  
男子団体 1位

硬式テニス

- 2019年度青森県ジュニア選手権大会U16部門  
ベスト4

弓道

- 令和元年度第38回東北高等学校弓道選抜大会  
男子団体 1位

水泳

- 2019年度青森県高等学校スプリント選手権水泳競技大会  
女子 50m 平泳ぎ 1位  
女子 50m バタフライ 1位

ボクシング

- 2019年度県高校総体  
1部ピン級 準優勝
- 2018年度県高校秋季ボクシング選手権大会  
1年生の部ライトフライ級 1位

スキー

- 平成30年度青森県高校スキー大会  
男子大回転 優勝  
男子10kmクラシカル 優勝
- 平成29年度東北高校選手権大会  
アルペン男子ジャイアントスラローム 1位  
アルペン男子スラローム 2位、8位
- 平成27年度全国高等学校総合体育大会  
アルペン男子スラローム 1位、6位

パワーリフティング

- 平成30年度  
青森県パワーリフティング選手権大会  
男子サブジュニア93kg級 1位 念代朋哉
- 平成29年度  
青森県パワーリフティング選手権大会  
男子サブジュニア59kg級 1位  
男子サブジュニア93kg級 1位

軟式野球

- 平成27年度秋季青森県選手権大会  
1位



- 1796 (寛政8年) 津軽9代藩主寧親、藩校稽古館を下白銀町2に創設。(東奥義塾の前身となる)
- 1872 (明治5年) 公学校廃止の文部科学省布達により菊池九郎が有志の計り、私立学校東奥義塾として開校。
- 1873 (明治6年) 東北地方初の米人英学教師就任。
- 1874 (明治7年) 本多庸一が塾頭に就任。(83年辞任)
- 1877 (明治10年) 珍田捨己ほか4名の義塾生がアメリカへ留学。(弘前地方初の留学)
- 1901 (明治34年) 弘前市立弘前中学校東奥義塾となる。
- 1910 (明治43年) 青森県立弘前中学校東奥義塾となる。
- 1913 (大正2年) 廃校となる。
- 1922 (大正11年) ジョン・ウェスレー宣教100年を記念して、米国メソジスト教会とその関係者の協力により再興。笹森順造、塾長に就任。
- 1931 (昭和6年) 白銀校舎完成。
- 1947 (昭和22年) 新学制により新制高等学校及び中学校併設となり男女共学となる。
- 1972 (昭和47年) 開学100周年記念式典挙行。特別進学コース開設。
- 1980 (昭和55年) 建学の精神“敬神愛人”を正式に校訓と定める。
- 1987 (昭和62年) 石川・長者森に新校舎落成移転する。
- 1990 (平成2年) パイプオルガン奉献式挙行。
- 1991 (平成3年) 教育研修会館竣工献堂式挙行。
- 1997 (平成9年) 男女共学復活。
- 1999 (平成11年) 新総合体育館竣工。
- 2004 (平成16年) ニュージーランド・ベツレヘムカレッジと姉妹校締結。
- 2018 (平成30年) 全館Wi-Fi環境を整備。
- 2019 (令和元年) サッカー・ラグビー場へ人工芝導入。
- 2022 (令和3年) 創立150周年。



(ご注意)

- ・この用紙は、機械で処理しますので、金額を記入する際は、枠内にはっきりと記入してください。また、本票を汚したり、折り曲げたりしないでください。
- ・この用紙は、ゆうちょ銀行又は郵便局の払込機能付きATMでもご利用いただけます。
- ・この払込書を、ゆうちょ銀行又は郵便局の渉外員にお預けになるときは、引換えに預り証を必ずお受け取りください。
- ・払込みの際、法令等に基づき、運転免許証等、顔写真付きの公的証明書類のご提示をお願いする場合があります。
- ・ご依頼人様からご提出いただきました払込書に記載されたおとこ

払込先銀行

- ◆銀行払込の場合、下記の銀行の本・支店でもお払い込みできます。

(取扱金融機関) (口座番号)

郵便局	02260-1-143556
青森銀行 弘前支店	普通 No.3111399
みちのく銀行 下土手町支店	普通 No.2657544
東奥信用金庫 石川支店	普通 No.1016279
青い森信用金庫 弘前支店	普通 No.1145204



## SCHOOL BUS スクールバス運行

現在東奥義塾では、スクールバスを運行しております。

路線は【浪岡・黒石線】・【石渡線】・【高杉・岩木線】・【五所川原線】を加えた4路線になりました。通学の安全確保と利便性に務め、生徒の学校生活をサポートしております。

## 税制上の優遇措置

学校法人東奥義塾は、文部科学省より特定増進法人の証明を受けており、本校に寄付をした場合には、確定申告を行うことにより税制上の優遇措置を受けることができます。詳細につきましては、所轄の税務署へお問い合わせ下さい。

### 寄付者が 個人の場合

本校発行の『寄付金受領証』と『特定増進法人であることの証明の写し』を添えて、確定申告の際に税務署に提出することで『所得控除』を受けることができます。  
ご寄付をいただいた場合、以下の算式により算出された額が、所得税額から控除されます。

$$(年間寄付金額 - 2千円) \times \text{所得税率} = \text{所得控除額}$$

※控除額はその年度の総所得金額の40%が限度です。

### 寄付者が 法人の場合

日本私立学校振興・共済事業団に学校法人東奥義塾を受配者に指定して寄付をされる場合、法人税規定により寄付金の全額を損金として当該事業年度に算入することができます。  
受配者指定寄付の申込手続きをする必要がありますので、送付いたします本学宛「寄付申込書」のほか、事業団所定の「寄付申込書」にそれぞれ必要事項をご記入いただき、返信用封筒でご返送ください。  
同事業団発行の『寄付金受領書』が本校に送られ次第、寄付者にお送りいたします。送付までは1ヶ月程度を要しますので、少なくとも決算日の『2ヵ月前』までにお申し込みくださるようお願いいたします。

2020年1月吉日  
会員各位

東奥義塾同窓会 会長 櫛引 利貞

#### 【個人情報の取り扱いについて】

1 ご提供いただいております個人情報は以下の目的で使用いたします。

- (1) 同窓会が本来の目的とした活動をする場合、また必要と思われる作業を行う際など合法的な目的のために活用する場合。(同窓会会報、総会通知、クラス会通知、支部会通知、周年募金・寄付活動・会費徴収の発送宛名及び各種リスト等)
- (2) 同窓会名簿への掲載。(発行時期が決まりましたら、会員の皆様に調査通知と合わせて個人情報の掲載についての許諾、有無を確認させていただきます。)

2 上記1の使用に当っては、氏名、フリガナ、郵便番号、現住所、電話番号、勤務先名、勤務先電話番号を利用させていただきます。

3 個人データの第三者提供の制限

ご提供いただいております個人情報の内容は、本人の承諾なしに学校、同窓会関係者以外の第三者に開示、提供することはありません。ただし、以下

のような場合は、例外として情報を開示できるものといたします。

- ・法令の規定による場合
- ・ご本人及び公衆の生命、健康、財産等の重大な利益を保護するために必要な場合

4 個人情報管理について

ご提供いただいております個人情報はデータ処理等の業務委託をお願いしております業者(協廣済堂)において機密保持に万全を尽くすことの確約を得ております。

5 個人情報の開示・訂正・削除について

個人情報は原則として本人に限り、開示・訂正・削除・利用の停止を求めることができます。  
個人情報の取扱に関する件で何か申し出がある場合は、お手数ながら同窓会へ郵便にてお申し出下さい。なお、ご連絡がない場合は当会の「個人情報の取り扱い」について同意をいただいたと判断させていただきますのでご了承ください。

■ お問い合わせ先

東奥義塾同窓会 〒036-8124 弘前市大字石川字長者森61-1



大額「文翁堂」

## 東奥義塾高校

東奥義塾高校は、藩政期に設立された弘前藩の藩校「稽古館」の後身です。

「稽古館」は学問に熱心だった弘前藩の第八代藩主・津軽信明が藩士教育のために設立を願い、第九代藩主・津軽寧親がその意思を引き継いで、寛政8年(1796)に藩校「稽古館」を開校します。翌年には、武芸道場も併設し、文武両道を学ぶ場となりました。その後、稽古館は藩の経済状態や明治期への移行期を経て、推移継承し、現在の東奥義塾へと引き継がれています。

東奥義塾図書館に入って右手側を見上げると稽古館の講堂に掛けられていた「文翁堂」の額(第四代藩主・津軽信政(妙心院))が掛かっています。今現在、その蔵書とともに、東奥義塾高校に連綿と伝えられているのです。

弘前大学人文社会科学部 教授 渡辺 麻里子

# 東奥義塾 創立150周年記念事業 推進委員会

〒036-8124 青森県弘前市大字石川字長者森61-1

TEL:0172-92-4111 FAX:0172-92-4116

URL:<http://www.gijuku.ac.jp/>

差出人・返還先は表面に記載しています。

2022年6月29日に予定しています  
記念式典・祝賀会・記念事業募金等に  
関するお問い合わせ先

創立150周年記念式典・祝賀会の内容や学校の最新情報が  
ホームページにて随時ご確認できます。

東奥義塾ホームページ

URL

<http://www.gijuku.ac.jp>

QR  
コード

